

清掃特集

10月から試行

透明・半透明ごみ袋 Q & A

Q & A

Q 透明・半透明のごみ袋になるとごみは減るのでしょ
うか？

A ごみとして出される袋の中身を見ると、燃えるごみや普通ごみのかなりの部分は古新聞、雑誌、OA用紙などの紙ごみです。また、燃えないごみや分別ごみの中にも空き缶、空きびんなどが入っています。これらをきちんと分別し資源化するば、ごみは減少します。

透明・半透明のごみ袋を使つてのごみ出しは、10月から試行期間に入り、来年4月から本格実施されます。

使用できるごみ袋

- ポリエチレン製のもの
- 顔料を含まないもの（色の着いていないもの）
- 大きさが90ℓ以下のもの

Q & A

Q 透明・半透明のごみ袋とはどんなもの？

A ポリエチレン製で、顔料（着色材）を使っていない袋です。大きさは九十ℓ以下のものにしてください。透明とすりガラスのような半透明の二種類があり、どちらもがまいません。



Q & A

Q 透明・半透明のごみ袋を使うのは「燃えるごみ」や「普通ごみ」だけですか？

A いえ。ほかのごみも透明・半透明のごみ袋に入れて出してください。割れたガラスなどは、厚い紙などに包み「ケケン・ガラス」と表示し、透明・半透明のごみ袋に入れて出してください。庭木や小型電気製品などを袋に入れていくものは、袋に入れる必要はありません。

Q & A

Q 10月1日からは色の着いた袋では出せないの？

A 黒や青や白のごみ袋で出された場合も当面の間収集しますが、すでに買ってある色着きのごみ袋はできるだけ早い時期に使い切つて透明・半透明のごみ袋で出してください。ただし、ごみステーションは自治会で管理していますので、自治会のルールに従ってください。

Q & A

Q 見られたくないごみはどのようにして出せばいいの？

A 小さな紙袋に包むなどしたうえで、透明・半透明のごみ袋に入れて出してもかまいません。

Q & A

Q 透明・半透明のごみ袋は市が販売してくれるの？

A 市は販売しません。スーパーや小売店などで透明・半透明な袋を販売していますので、ご利用ください。特別な認定制度などはありませんから、どのメーカーのものでもかまいません。大きさと厚さなど多くの種類が販売されており、家庭のごみの量にに応じて適当なものを購入してください。大きさは九十ℓ以下のものにしてください。

Q & A

Q スーパーや小売店などのレジ袋（買い物袋）はごみ袋として使えますか？

A ごみ袋として使用できるレジ袋は、顔料（着色材）を使っていない透明・半透明なポリエチレン製のものに限ります。中身が見える程度なら、店名や広告が印刷してあつてもかまいません。乳白色などの色の着いたレジ袋は、ごみ袋として使用できません。市では現在、スーパーや小売店などに、レジ袋の透明・半透明化をお願いします。

ごみ減量化 協力店



市では、商品の簡易包装や牛乳パック、食品トレー、アルミ缶を店頭回収するなど、ごみの減量化とリサイクルに取り組んでいる販売店や商店街を「ごみ減量化・資源化協力店」として認定しています。「ごみ減量化・資源化協力店」を利用し、リサイクルに取り組んでみましょう。

簡易包装を推進
牛乳パック・トレーを回収

市民の皆さんの手で
リサイクルを推進

集団資源回収



集団資源回収は、自治・町内会や子ども会など約430団体が実施しており、平成7年度には約4,700tを回収しました。回収量1kgにつき4円の奨励金を交付するとともに、リヤカーなどの用具も貸し出しています。ごみの減量とリサイクルのために始めてみてはいかがでしょうか。

1
年間
で
700
トン
回収